

【ラベンダースティックの作り方】

- ①ラベンダー18本を長目に切り、花穂以外の余計な葉や小さい花穂は根元に向かってしごきながら取ります。ラベンダーの茎がしんなりと折り曲げやすくなるまで、数時間から1日程乾燥させます。
- ②花の花首をそろえ、花首から1cm位下の茎の所を輪ゴムで縛り固定します。
- ③7mm幅のリボンならば2m10cm位の長さを用意します。花首の真下の茎をリボンの短い方が固結びをして30cmくらいになるように縛ります。固定用の輪ゴムは取り外します。
- ④ラベンダーの花穂と短い方のリボンは一緒に、リボンと同じ色または目立たない色の糸で巻きながら形を整えます。花穂をまとめておくと編みやすくなります。
- ⑤リボンの結び目の上で、折れないようゆっくりと茎を数本折り込み、完成時の長さくらいに茎を切ります。
- ⑥一番外側とすぐ内側の茎が切れないように気をつけながら折り、なるべく上から見た時に中心から放射状になるよう茎を折ります。
- ⑦リボンの短い方は茎の中の方に垂らします。リボンの長い方で茎を2本ずつ茎の上・下・上・下と編み込んでいきます。リボンとリボンの隙間が開かないように、しっかりと引き締めながら花が終わる所まで編み進みます。
- ⑧隙間が開いてしまう場合は、指でリボンを上の方に寄せながら編み込んだり、目打ち等をリボンの下にくぐらせ引っ張りながら引き締め、頭の部分を完成させます。
- ⑨短い方のリボンを長い方のリボンの近くに出し、長い方のリボンを茎部分で一周させてから短い方のリボンと結びます。
- ⑩長い方のリボンを茎の根元に向けて、らせん状に巻き付けます。根元付近で茎の中に通してから、茎に3回程巻きつけます。頭の方に向かって斜めに巻き付けていき、結び目の所で1回～2回巻き締めてから短い方のリボンと結びます。
- ⑪リボン結びをし、根元の茎を切りそろえて完成です。カビが生えたり虫がわかないよう、よく乾かしてください。

【用意する物】

- ・ラベンダー偶数本（18本）
- ・5～7mm幅のサテンリボン210cm
- ・ハサミ
- ・輪ゴム
- ・糸



※動画ではラベンダーの種類はラバンディン系（グロッソ）・7mm幅のリボンで作成しています。実際のラベンダーの種類やリボンの幅により、必要な本数や寸法は異なりますので適宜調整してください。